

# 京都府 家庭支援総合センター

## 施設概要



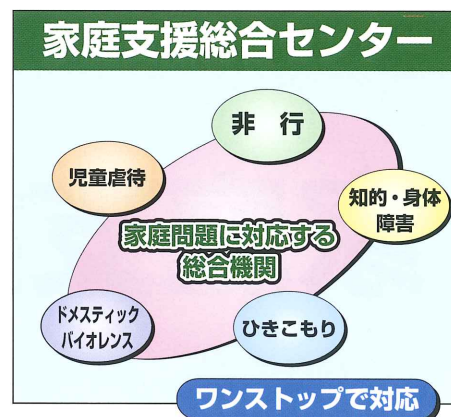
平成22年4月



## ① 設置趣旨

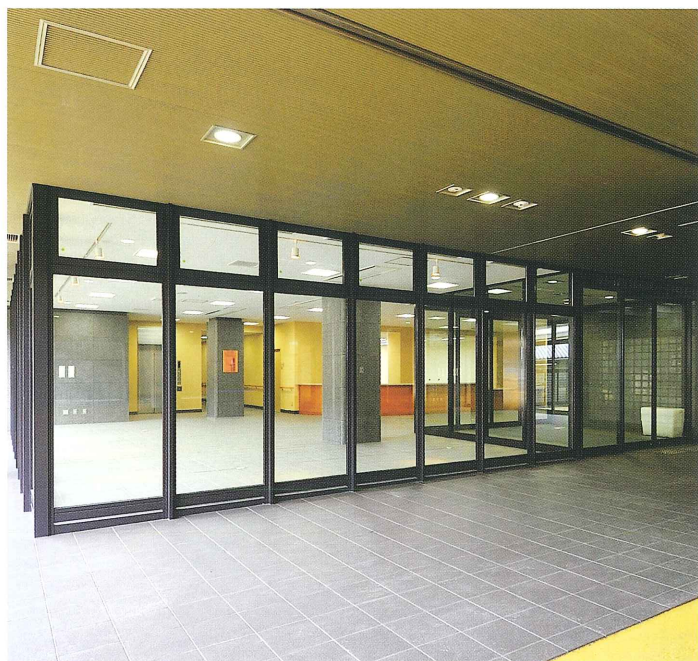
児童虐待やDV、障害など家庭を取り巻く複雑・多様化する諸課題に的確かつ迅速に対応するため、児童相談所、婦人相談所、身体障害者更生相談所、知的障害者更生相談所を統合し、家庭問題に関する総合的な相談機関として「家庭支援総合センター」を整備。

あわせて、母子生活支援施設 吉田母子寮(移転を機に「東山ファミリーホーム」に名称変更)及び警察本部の少年サポートセンターを合築。



## ② 施設機能の充実

- 家庭問題にワンストップで対応、利用しやすい相談環境の整備
  - ➡ 事務室のワンフロア化、総合相談受付カウンターの整備など
- 児童一時保護機能の強化（児童受入体制の強化）
  - ➡ 居室の増室（3室→10室）、男女別棟方式など入所環境の整備
- 府内のDV防止対策の拠点施設としての整備
  - ➡ 居室の増室（11室→18室）、DV専用相談室の設置など
- 同一建物内に「東山ファミリーホーム(母子生活支援施設)」を設置
  - ➡ DV相談～保護～ケア（自立支援）まで一貫した指導・援助体制を充実
- 同一建物内に府警の「少年サポートセンター」を設置
  - ➡ 少年非行や暴力被害等の問題に対する相談・支援体制を強化



エントランス



待合コーナー

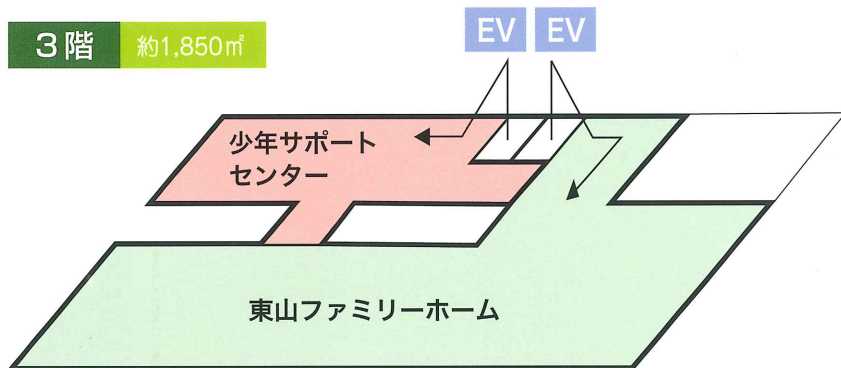


### ③ 建物の概要

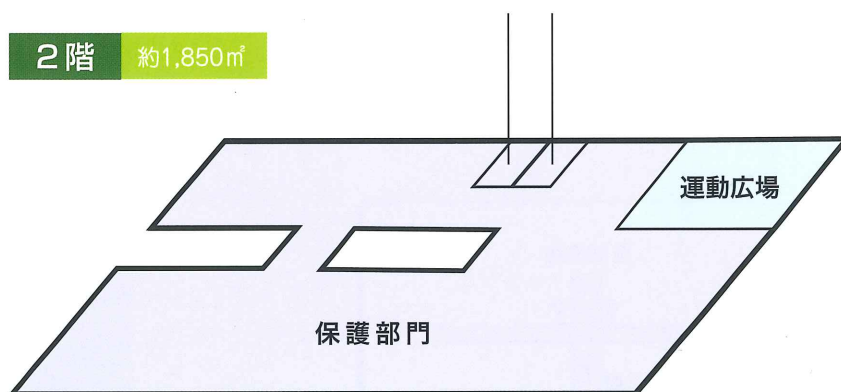
- 所在地 京都市東山区清水四丁目185番地1
- 総敷地面積 9,765㎡（隣接する東山警察署敷地を含む）
- 構造・規模 鉄筋コンクリート造 3階建 延床面積 約5,600㎡
- 工事期間 平成20～21年度
- 総工事費 1,685百万円

#### ■ 特徴

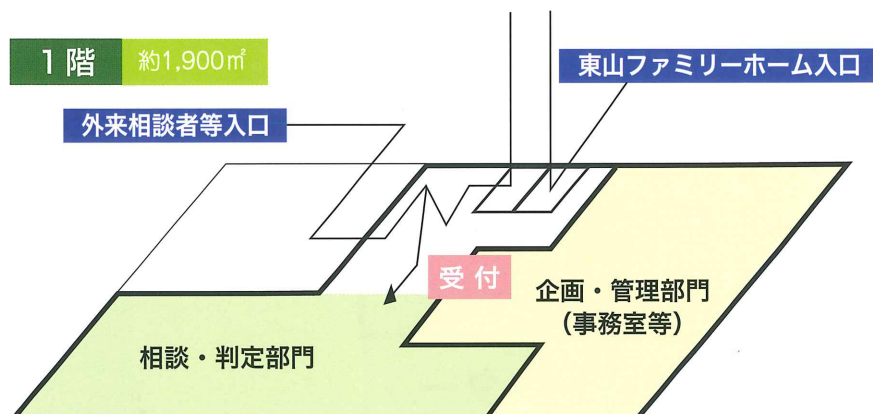
- 歴史遺産型美観地区(清水寺・産寧坂周辺エリア)に合わせ、歴史的町並に調和した外観（切妻屋根、日本瓦、格子窓等）
- 自然の光や風を活かした採光や換気設備(坪庭、天井窓)
- 各部門の目的や用途を踏まえ、機能が十分活かせるシンプルなゾーン構成
- 相談者・入所者の心理的安定を図るため、温もりのある府内産木材を随所に活用（保護部門リビング、書架、テーブル等）



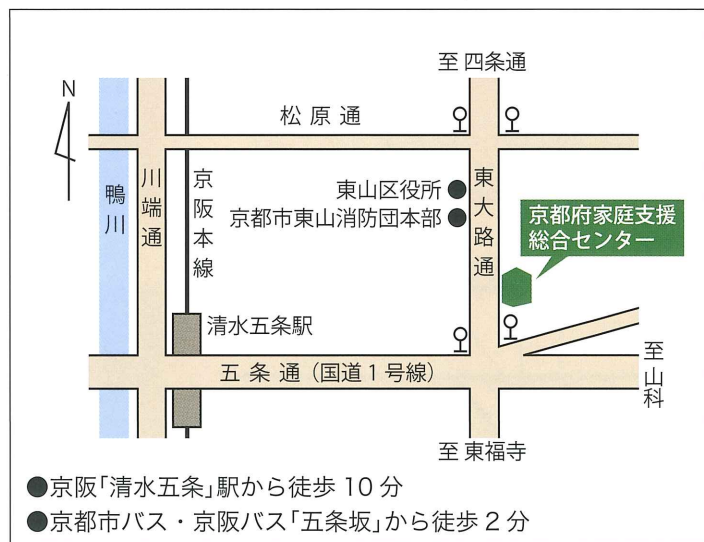
3階 東山ファミリーホーム



2階 リビング



1階 受付



## 京都府家庭支援総合センター

〒605-0862 京都市東山区清水四丁目 185 番地 1

TEL.075-531-9600 FAX.075-531-9610